

地域子ども・子育て活動支援助成事業 実施報告書（別紙２）

団体名	特定非営利活動法人キーパーソン２１
-----	-------------------

取組の名称	武蔵小杉“わくわく”学習室		
実施場所	川崎市中原区新丸子東 2-907 ハイッ武蔵小杉 704		
対象地域	川崎市全域 主として中原区		
対象地域の 特色・課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 困窮度の高い家庭の子ども</li> <li>2. 家庭の事情等で登校拒否の子ども</li> <li>3. 障害等の事情で学齢期に学校に行けなかった子ども</li> </ol>		
取組の趣旨・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 川崎市在住の生活保護受給家庭で育つ中高生に加え、生活困窮家庭で育つ子どもたちを対象にしている。</li> <li>● 不登校の子どもも別クラスで行っている。</li> <li>● 川崎市、及び中原区保護課と連携して取り組んでいる。</li> </ul>		
実施内容・実施ス ケジュール	<p><u>学習教育</u>：週 1 回 不得意科目克服、学校での成績アップ ・開講 18:30～20:30 年間 46 回</p> <p><u>不登校者対応教室</u>：不登校のこどもの事情に合わせ面談 及び Zoom によるマンツーマン教育を実施 年間 98 回 うち参加 35 回</p>		
参加者の年代	中学生及び高校生	定員 (1 回あたり)	通常学習 5 人 不登校対応 1 人

<p align="center"><b>実施頻度</b></p>	<p>学習教室：週 1 回 不登校対応学習： 2～12 回/月</p>	<p align="center"><b>活動日数 (年間)</b></p>	<p>学習教室：46 日 不登校学習： 98 回</p>
<p align="center"><b>スタッフ体制</b></p>	<p>学習：専任講師 1 名 不登校：専任講師 1 名</p>		
<p align="center"><b>連携する団体・ 連携の手法</b></p>	<p>なかわく学習会へ何らかの理由で通えなくなった生徒の受入れ。 ケースワーカーさんやスクールカウンセラーさんからの紹介。および、なかわく卒業後、大学進学希望の高校生の受入れ。 不登校生に関しては、本人の通う中学校へ本人の様子や教室への来室状況を連絡。家庭内の問題を抱えている生徒については、ケースワーカーさんや児童相談所と必要に応じて状況の共有を行う。</p>		
<p align="center"><b>取組実施により 見込まれた効果</b></p>	<p>不登校生クラスでは、 学校に戻れた中 3 生が 1 名。 高校受験に合格し、4 月から高校へはきちんと通う心積もりでいる中 3 生が 1 名。 小学生時代から不登校の中 1 生（緘黙）は、人が大勢いるなかわく学習会の方への参加を検討中。（暴露効果を期待） 通常クラスでは、 第一希望の高校へ合格を果たした中 3 生が 2 名、第一希望の大学へ合格を果たした高 3 生が 2 名。</p>		